

2018年度  
B級審判U30研修会・新規B級審判研修会・C級審判研修会  
実施報告書

日時・会場：第1回8月5日(日) 2018年度私学交流大会(会場：南足柄市体育センター)  
第2回8月11日(土祝) 2018年度私学交流大会(会場：寒川総合体育館)

対象：30歳以下のB級審判員(42名)  
今年度新規B級審判員(12名)  
今年度C級審判研修生(20名)

講習内容：カップ戦を使用したゲーム形式(ハーフゲーム)の実践講習

実技講習会の様子

開講式①



開講式②



講習会の様子①



講習会の様子②



講習会の様子③



講習会の様子④



講習会の様子⑤



講習会の様子⑥



講習会の様子⑦



★今年度の講習会を受講された方々から感想をいただきましたので、掲載させていただきます。

## B級審判 U30 講習会・受講者

■オンザコートで、リアルタイムで講師の方からアドバイスがいただけることが、この研修会の最大の利点であると思います。(今年度で最後の受講になると思います。とても良い研修会なので、是非今後も長く続くといいなと思います)

研修生、U30B級、新規B級ごとに割当をされていますが、混合させた割当があってもいいと思いました。

■講師の方からゲーム中にアドバイスをいただいたり、ゲーム後すぐにミーティングを持ったりしたことで、いままでの課題やこれからの課題についてより具体的に考えることができました。また年代の近い世代の県内の多くの審判員と一緒に審判をしたり、ミーティングをしたりして刺激を受け、より一層審判活動に励んでいこうと思いました。今回の講習で感じたこと、学んだことを活かし、普段の審判活動に取り組んでいこうと思います。

■8/5の研修会に参加させていただきましたが、今年は例年にない暑さで、選手も講師の方々も大変だったのでと感じました。内容は毎年ご丁寧にお教え頂き、少しずつレベルアップできるよう持ち帰らせていただいておりますが、熱中症の心配もあるので時期や場所は今後検討していかないといけないのかなと感じました。

■5、6年ぶりに参加させて頂きました。以前のような独特の雰囲気はあまり感じませんでした。午前午後に分けられていたのもよかったです。いろいろなカテゴリーの講師、様々な角度からのアドバイスをもらえてよかったです。特に、講師の方からプレゼンテーションについての話と、声を使うということがとても印象に残りました。

■受講生同士ペアやグループになって動画を撮り、振り返り等を行っても良いのかと感じました。理由は公式戦等ではあまりビデオ等は出来ないので体感と俯瞰の両方から考える時間があっても良いのではないかと思います。

暑さで途中交代をするレフリーも出ていたので、この気温を考えると開催時期や会場等の検討は必要なのではないかと思いました。

■プレーが予測しにくいことで、プレーを眺めてしまい足が止まってしまう時間が長くなってしまいました。そのため、アクシデント的な触れ合いに対して対応が遅れてしまいました。どんなレベルの試合でも足を止めないことを意識して、常に判定し続けることをしていきたいです。TOレポートのジェスチャーと声について指摘していただいたので、意識してよりよくなるようにしていきたいと思います。特に、声についてはコミュニケーションを取るため、いろいろな場面で使うことをしていきたいです。毎年、この研修会では長い時間ミーティングをしていただいて、大変ためになっております。今後の審判活動にしっかりと生かしていきたいと思います。

1日を3部制にいただき、拘束時間が短くしていただいたのはよかったです。ですが、それでも人数が多く、待っている時間がかかりました。自分は勝手にミーティングに参加させていただいたりしていましたが、待っている時間をミーティング担当として割り振っていただけると、より質問や意見をしやすいなと感じました。自分以外のゲームのミーティングに参加することで、より充実した無駄のない研修会になるのではないかなと思いました。

■本日いただいた反省等を生かして、今後のレフリーに活かせればと思います。今後ともご指導の程よろしく願いいたします。

■プレーの見方について非常に勉強になりました。

特にオフェンス・ディフェンス接触の責任（どちらが先に仕掛けたか？）などの見方については、上級審判員の考え方を聞く事が出来、今後の判定に生かしていきたいと思いました。

自分は、社会人連盟所属の為、普段は大人のゲームを吹くことが多く高校とはプレーの質が違うと思うので、社会人のゲームを使用し、そこで上級審判員の考え方を聞きながら研修会もしてみたいと思いました。

## 新規B級審判講習会・受講者

■上級の方に指導をして頂く機会はなかなか無いので、いい経験になりました。

■講師の方々からは丁寧なアドバイスを頂けた事にとっても感激しています。今回はゲーム中のオンザコートで都度アドバイスを頂く事に、ゲーム後には担当ゲームのVIDEO解説も加わり、今の自分自身を客観的に観察する事が出来て大変参考になりました。

その代表的なものとして、研修生の時は意識をして丁寧にできていたことが、確認が疎かになっていた部分もあり、今の自分自身のメンタルを含めて反省すべき点を自覚致しました。

自分自身のスキルアップはもちろん、今回の経験、学んだことを地区や地域に持ち帰り伝達したいと思います。

■講師の方から試合中にアドバイスをいただくことができ、ゲームの中で動きの修正ができました。

また、反省も判定のことだけでなく、考え方を見方を教えていただき、とても勉強になりました。

■今年度からB級となり、重要な割当を任される機会が多くなりました。その時に、どうすれば選手、ベンチ、観客、審判が一体となって試合を運営できるのか、選手がベストパフォーマンスをすることができるのか、常に考えていましたがなかなかうまくいきませんでした。今回の研修会で上級審判員の方や各地区の委員長の方が具体的に動き方や判定について指導してくださり、ルール（ガイドライン）に沿った判定をし続ける、選手やヘッドコーチが納得する位置で（説得力のある）判定する大切さを学び、今回の講習会で学んだことを毎試合意識して吹き続けることがより良い運営できると思いました。今後の審判活動で常にしっかりと意識していきたいと思います。本当にありがとうございました。

また、気温の高い空調のない環境での研修となった際にも講師の方が「無理をしないでください」「遠慮せず体調が悪くなったら言ってください」と言ってくださり、心のゆとり、支えとなりました。ありがとうございました。

最後に、半日日程（時間別の集合）は体力面や他の仕事（学校業務）を行う上で非常に助かりました。

■自分自身の癖を、それぞれが生み出す影響（良い位置での判定に繋がらないケース）とともに明確にあり出ししていただいたことが今回の研修でとても大きかったことのひとつでした。同時に、当たり前のことなのですが、試合によって位置取り等を工夫すべきということも改めて痛感しました。

（例 トレイルの位置取り（自分が良いと思ってやっていたことですがゲームによって変えるなどの工夫がこれまで無かった）が今日のような試合で速攻のスタート遅れに繋がるなど）

加えて、現象で吹くというステップから、バスケのストーリーの中で判定し吹く、というステップに上がる必要性を具体的な例とともにご教示いただきました。

（例 リバウンドの攻防など）

2試合目はフィジカル面で不甲斐ない試合になってしまったにも関わらず、特に癖の部分等を丁寧にピックアップいただきましたことが大変ありがたかったです。今後の試合でも良くあり、且つ、判定すべき大事なプレーになるであろう代表的なプレーをピックアップいただきました。次回以降の試合の同じ場面で、いただいたアドバイスをそのまま活かせる形でケースを取り上げていただいたことも非常にありがたかったです。



ハーフでヒントをいただき、試合後にそのヒントから考えた自分の意見を言う機会をいただき、最後に講師の方の見解を教えていただくというステップを経て、自分と外から見たものとのギャップを浮き彫りにしていただいたことが現在の課題を見つける上で大きなヒントになりました。ハーフですぐに直すべきことを言っていたいただいた試合もありがたかったです（すぐに直せず、自分がいかにその動きを癖としてしまっているのか、それによる良い位置への移動を妨げているかがわかりました）。

ビデオで事実/結果を確認できたことも、映像として頭に残り、次回以降の試合でパッと繋がるような仕掛けを残していただけたと感じました。

他の審判を傍で観させていただいた際、ファールやバイオレーションにはじまり、なぜその審判が良い判定ができたのか、またはその逆だったのかまで言及いただき、メカニックのところからプレーの見方まで多くの引き出しを作ることに繋がられました。（本来は自分でどんどん聞きに行くべきところをなかなか一歩が踏み出せない中、先に上記のように声に出していただきましたことで聞きやすい環境を作っていただきましたこと、誠にありがとうございました。）

ハーフやタイムアウトの際に一緒に聞きに行かせていただけたことも勉強になりました。リードの際にシャドーのような形で声をかけられているところも一緒に見ることができ、どこを見るべきか、右に行く時左に行く時/戻る時のヒントもいただきました。

開講式で講師の方より「新規 B 級は半年強でどうなったかを見る」と言及がありました。講師の皆様から見てどのように映っているのかぜひお伺いしたく、何かの機会に全体、または個別に対して上記について教えていただけたらとても嬉しいです。

（冒頭に講師の方より明確な目的をお話しただけで、より一層本日の取り組み姿勢を明確に意識でき、ぜひ来年以降の新規 B 級の皆様にも同様にお話しただけると嬉しいです。）

繰り返しになりますが、自分自身の審判、新規 B 級の審判、U30B 級審判を講師の皆様と一緒に観て反省をいただける、また、自分の課題を改めて意識できる貴重な機会をいただき大変感謝しております。

## C 級審判研修会・受講者

■C 級研修生として、同じ立場の方々がどれだけ頑張っているかを見ることができ、自分と比較し、自分はまだまだ足りない事が多いと実感いたしました。

同じ研修生がどのような考えで日々を過ごしているか、今の課題等の会話ができて、お互いライバルだけど、励ましあっている機会をいただけたことが今後に繋がる良い勉強になりました。

又、B 級研修会も同時開催ということで、違うレベルの方々が徹しい反省をいただいているのを聞き、もっともっと貪欲にレベルアップを目指していかなければならないことを痛感いたしました。

上級講師の方々に普段はいただけないような反省をもらえ、たくさんの課題を再確認でき、11 月までに 1 つずつ克服していけるよう日々頑張ります。

■（8/5 に参加して）

今回、新チームになって間もない高校生のゲームということで、あらためてゲーム中に自分が気にしなければならないことに気づくことができました。特に、交代で出てきた選手の守り方の目付けが遅いことに気づくことができたのは、よかったと思います。また、その目付けをするために、どの位置取りが必要なのか、もミーティングの中で丁寧にご助言いただき、自分の課題を整理することができました。

（8/11 に参加して）

今回の寒川での研修では、5 日の南足柄でいただいたアドバイスを参考にチャレンジする場として、とても良い環境だったと感じています。

自分の課題や、その課題に対してどのようなことを意識すれば良いか気づくことができた研修でした。

■ 今回の研修会に参加して、自分が活動してきたことを評価してもらおう中で、新たな課題を提示していただきました。上級の方からの明解なアドバイスには自分自身だけでは気づけない新たな提言が多分にあり、審査会に向けた今後の審判活動へのプラスの動機付けになりました。  
また、「B級審判員になったら・・・」という主審としての心構えや振る舞い方も教えていただき、大変実りのある研修会と感じました。  
いただきました課題を克服し、審判員としてさらに成長できるよう、残りの時間を有効に使って、精進してまいりたいと思います。

■ 研修会の感想といたしまして、まず普段経験できないゲームを吹かせていただけたことが個人的にはとても貴重な時間でした。  
2日間ともハーフゲームを2本吹かせていただきましたが、1本目の反省を踏まえて2本目のゲームで修正できるよう取り組むことができるため、その場で感じることや得られることが非常に多かったと思いました。  
また、講師の方々をはじめ他地区の研修生やB級の方々とコートサイドでお話をさせていただく中でも学ぶことが多々あり、とても有意義な2日間でした。

今後の要望として、iPad等でビデオ撮影したものを反省時に利用できるとより良いと感じました。  
実際の場面を見ることで更に理解しやすくなると思います。  
全試合はなかなか難しいかと思いますが、ご検討いただければと思います。  
2日間本当にお世話になりました。

■ 今年度初めて研修生になり、色々と勉強になる部分や自分のレフェリングを改善しなければいけないと思う部分を見つける事が出来ました。  
お忙しい中たくさんの講師の方々に指導していただけた事、とても感謝しております。

今後の研修会ですが、試合を使った研修会でビデオの撮影をして、反省をしていただければと思いました。  
1日の中で全ては難しいと思うので、研修生のどこか1ゲームだけでもやってもらえると、反省の時に思い出しながら判定の事や修正しなければいけない点を見つけられるかと思いました。

今回の研修会で学んだ事を日々活かしていきながら、審査会に向けてさらに努力して参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。

■ 2日間参加させていただき、講師の方から随時声をかけて頂き、その場でチャレンジ、修正がすることが出来とても勉強になりました。教えて頂いたこと、自分の課題を審査の時までに改善出来るように頑張りたいと考えています。

■ 担当の講師の方々から、丁寧に審判反省を行なっていただき、具体的に自分の課題を改めて実感することができました。反省時には黒板を使って課題の確認をしていただき、理解が深まりましたが、他の審判反省では映像を使って反省しているところもありました。難しいことは大変承知しておりますが、レフリー時の映像を元に反省をいただけるとさらに自分の課題を実感できると思いました。

■ 上級の方々にリアルタイムでアドバイスをいただきとても良い練習になりました。  
前年度も参加させていただき同じ感想となっておりますが、出来ればもっとこの機会を増やしてほしいです。

■ (8/5に参加して)  
暑さの中、大変な部分もありましたが、色々な方に自分の審判を見てもらい色々な反省をもらえました。  
とても勉強になり、自分の審判がまだまだだと感じています。特にメンタル面の部分で自分は勉強になりました。  
まだ来週も割当をもらえたので、昨日の反省でもらえた事を意識しながら11日は昨日よりもレベルアップした審判ができるようにします。

■自分が担当する試合を講師である上級の方に丁寧に見ていただき、自身の成果と課題（立ち位置や判定、見るべきポイントなど）を発見できる研修会となりました。

■上級審判の方々にアドバイスをいただける研修会は、大変貴重な機会であり実際にゲームの審判をしている途中でエンドラインなどにいらっしゃる講師の皆様より声をかけていただくことは、大変貴重な気づきとなりました。

判定するための位置取りについて意識して取り組んでいたものの、次のプレーへの予測の仕方など、一つ一つのプレーを丁寧に確認するための位置取りのアドバイスやご指導をいただけたことにより、さらに意識が高まりました。ご指導いただきましたことを実戦で出せるように、意識を持って取り組んでまいります。

■（8/5に参加して）

強化・指名・上級の先生方に見ていただく機会とはとても貴重なもので、私に足りないもの、改善すべきものを全て指摘していただきました。

自分で気づいていた部分や普段から周りの審判の方々に指摘して頂いている部分はもちろん、新たに課題も見付き、引き続き一つ一つ消化していこうと改めて感じました。

また、午後に行われていた新規B級やU30B級の講習会を見学することで、B級審判の方々の動きやシグナルを勉強することができました。

（8/11に参加して）

5日と11日の2日間に渡って研修会に参加させていただいたことで、5日に頂いた反省を基に、一つでも多く改善しようと努めたところ、5日よりもよくなったと言ってもらい、また新しく課題が見つかりました。

2日間に亘り、自分の現状をしっかりと知ることができました。ありがとうございました。

以上